

＜最適洗濯条件の基礎プラン＞

○ポイント：マットのシワや収縮率を改善するには以下の2点が重要。

①高温で洗わない。②熱いうちにたたまない。

○ポイント：洗剤は酵素入り洗剤を使用。洗濯水は酵素の働きが良い40度を推奨。

| バッチ式洗濯機及び乾燥機 | |
|--------------|---------------------------|
| 洗濯水温度・時間の目安 | 40度（自社洗いの場合、水道水温度でも可）・10分 |
| 乾燥温度・時間の目安 | 80度・15分 |
| 洗剤 | 酵素入り洗剤 |
| クールダウン | 通常の1～2倍にする。目安20度。 |

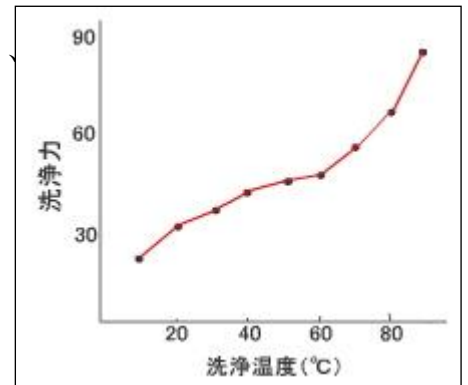
■クールダウン（冷風）の時間を延ばすほどシワの発生は抑えられる。（20度程度が目安）
ポイントは徐々に温度を下げて行く。）

■タオル等と一緒に乾燥すると当該マットの方が先に乾くので過乾燥になり収縮や毛羽の原因になる為、他の乾燥物より早めに出す事をお勧めいたします。

＜温度による洗浄力の比較＞

■洗濯水の温度が10℃～40℃までは、徐々に洗浄力が上がり、40℃～60℃までは、横ばい状態、温度が60℃以上では急激に洗浄効果が高くなる。

■酵素入り洗剤の最適温度は40度前後。（温度が高すぎるとタンパクが硬化（変質）する。）

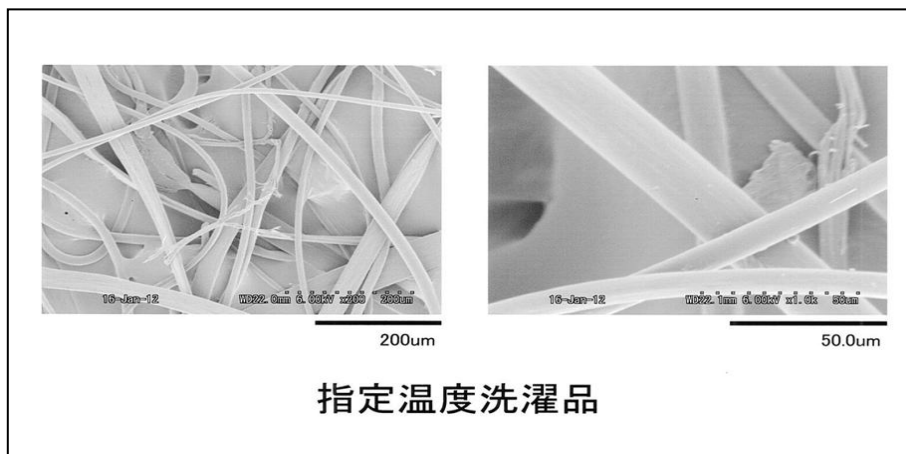


※洗い方等でご質問がございましたら当社まで連絡下さい。連絡先バースケアTEL0279-75-6056

＜洗濯温度・乾燥温度の違いによる繊維に及ぼすダメージ比較＞

■乾燥温度より洗濯水温度の方が繊維にダメージを起こしやすい。

■洗濯水温度が同じならば、乾燥温度・乾燥時間によってダメージに違いが出る。



■洗濯水温度 40度 ■乾燥温度 80度 15分程度 [バッチ式]